



南小だより

E-mail kogenminami@ac.city.myoko.niigata.jp

〈教育目標〉

進んで学ぶ子
思いやりのある子
最後までやりぬく子

〒949-2112 妙高市関川1592

TEL: 0255-86-2104

FAX: 0255-86-3212

大運動会で深めよう絆

校長 渡辺 伸一

明日は第71回の大運動会です。昼休みに聞こえてくる太鼓の音や黄色い声も熱を帯びてきました。工夫を凝らした応援に、声をからして一所懸命取り組んでいる姿を見ると、赤・白どちらにも勝たせてあげたくになります。スローガンは、『勝利をつかめ 赤白団結 南小』に決まりました。当日はたくさんの保護者、地域の皆様のお力をいただきながら、子どもたちの心に残る運動会となってほしいと思います。

皆様ご承知のことと思いますが、妙高高原南小学校の運動会では毎年恒例で地域の踊りを踊っています。去年は池の平音頭、今年は妙高音頭、来年は杉野沢小唄と言う具合です。3年で一回りするので、小学校在籍中に児童は2回ずつそれぞれの踊りを踊ることになります。先日は地域の3人の方を講師に全校で踊りの練習を行いました。子どもたちは講師の説明に耳を傾け、踊る姿を手本に練習しました。その甲斐あって30分くらい過ぎたころにはかなり踊れるようになりました。



昔はいろいろな所で夏に盆踊りがあって、地域に伝わる踊りを自然と覚えていったように思います。大運動会でも踊りを通して集ったみんなの心がつながり、絆が深まることを願います。

妙高音頭 一口メモ (妙高高原町史から)

昭和27年、温泉とスキーの宣伝のため、終戦時関川に疎開していた詩人 堀口大学の紹介で 西条八十が作詞、古賀政男が作曲した新民謡です。翌年レコードが発売されました。



赤・白の応援団長から

赤組応援団長

今年は勝ちたいです。

でも、勝ちだけにこだわるのではなく、楽しみながら勝てたら一番うれしいです。

応援賞は昼休みを使ってがんばってきたので本気で取りたいです。

最後まであきらめず、全力でがんばります。



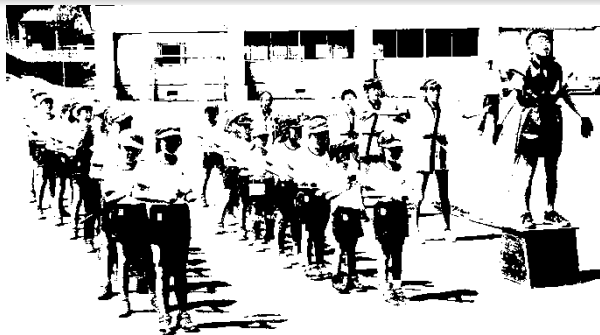
白組応援団長

みんなで一致団結して赤組を倒すぞ～！

エイ エイ オ～～！！

勝っても負けても笑って終わられる運動会にしたいです。そのためには、チームのまとまりが一番だと思います。

特に今まで練習してきた応援では一生懸命がんばります。



ミニバス大会の練習

6月に、はねうまアリーナと新井小学校で第13回妙高市親善ミニバス大会が行われます。妙高高原南小では、男女とも4年生以上が課外の時間に練習を始めています。主にハンドリングやドリブルシュート、ミニゲーム等の練習です。特に4年生は初めてのバスケットボールで、最初はボールが手につかないようでしたが、徐々に慣れてきて上達しています。

バスケットの神様とも称されるマイケル・ジョーダン選手は次のように話しています。

「10本連続でシュートを外しても僕はためらわない。次の1本が成功すれば、それは

100本連続で成功する最初の1本目かもしれないだろう」シュートは打たなければ入ることはないし、得点できません。素早くチャンスをつくり、リングを目がけ、狙いすましてシュートを打ってほしいと思います。もちろん、シュートを打つ前にどれだけ練習したかでシュートの確率はずいぶん違ってきます。成功が期待できるように練習あるのみ！